

安全、確実なヘルニア手術には 何が必要か？

第17回

日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会

2022.10.15 [SAT]

プログラム

会場

広島コンベンションホール
(JR広島駅前)

当番世話人

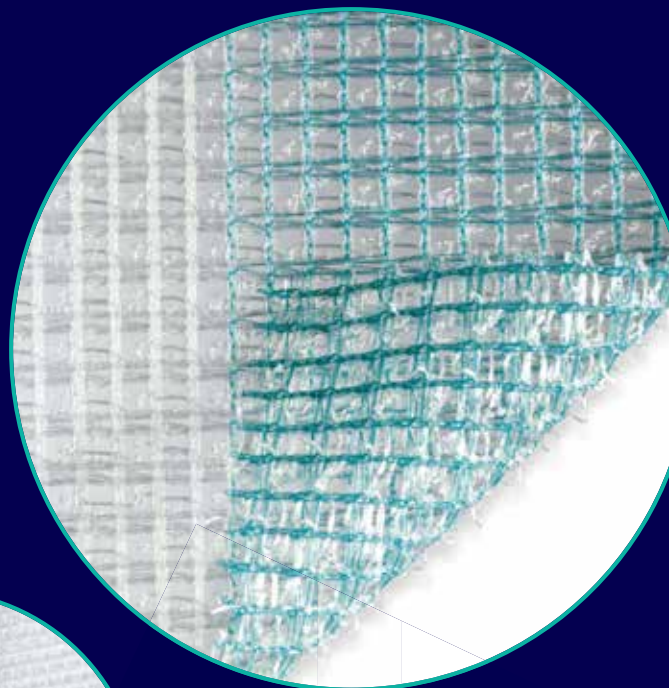
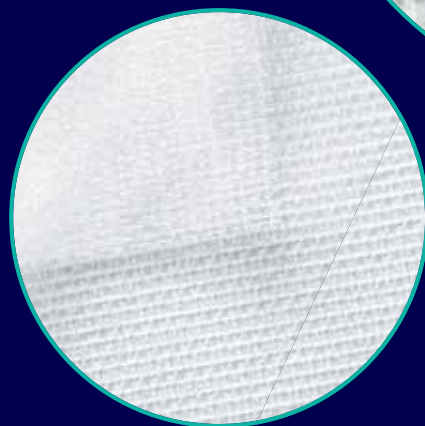
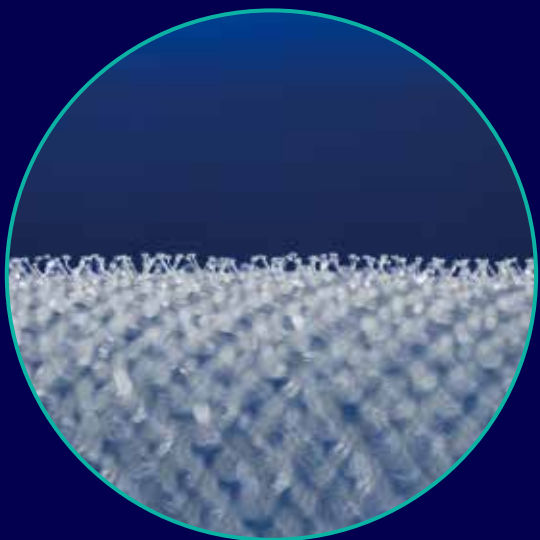
井谷 史嗣
(広島市立広島市民病院 外科上席主任部長)



Medtronic

パリテックス™ ラップ プログリップ™

パリテックス™ プログリップ™ メッシュ



The right solutions when you need.

Hugo™ ブレードレストロカー
8MM STF



コヴィディエンジャパン株式会社
サージカルイノベーション

medtronic.co.jp

販売名:パリテックス プログリップ
販売名:パリテックス ラップ プログリップ
販売名:VersaOne Hugoシリーズ

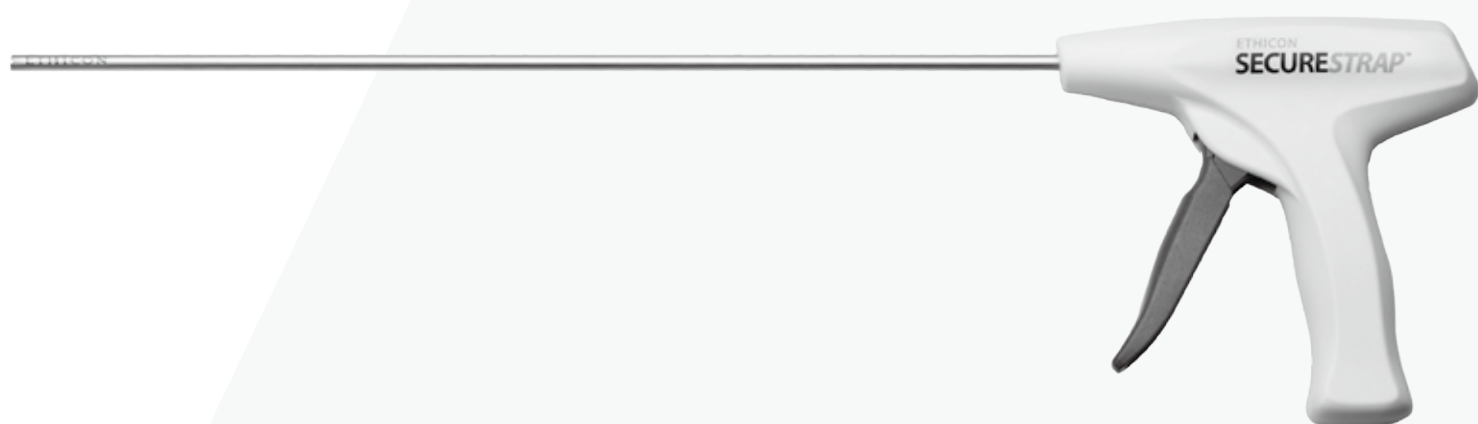
医療機器承認番号:22100BZX00950000
医療機器承認番号:22600BZX00260000
医療機器承認番号:304ADBZX00074000

使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の電子添文をご参照ください。
© 2022 Medtronic. Medtronic及びMedtronicロゴマークは、Medtronicの商標です。TMを付記した商標は、Medtronic companyの商標です。

2209.sho.SI-A904

ETHICON

PART OF THE *Johnson & Johnson* FAMILY OF COMPANIES



ETHICON SECURESTRAP™

Designed to Deliver
Consistent and Secure Mesh Fixation

腹腔鏡下ヘルニア修復術をサポート

販売名：セキュアストラップ

承認番号：22600BZX00516000 高度管理医療機器

製造販売元：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカル カンパニー

本社・東京支店 / 〒101-0065 東京都千代田区西神田3丁目5番2号 TEL.03 (4411) 7905 FAX.03 (4411) 7167

ETHA0129-01-201412

© J&JCK 2015

*製品改良のため予告なく仕様を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会 ご挨拶

第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会

当番世話人 **井谷 史嗣**

広島市立広島市民病院 外科上席主任部長

第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会はこれまで2回にわたり延期となっていました、2022年10月15日（土）の広島市での開催を目指すこととなりました。

本研究会は腹腔鏡下そけいヘルニア修復術（ラパヘル）の技術向上を主な目的として早川哲史代表世話人のもとに設立された会で、毎回熱心な指導と議論が繰り広げられ、大きな効果を上げているように思います。

基本に立ち返ってみると手術の目的は合併症なく治すことであり、今回のテーマを「安全、確実なヘルニア手術には何が必要か？」といたしました。一つ一つの手術指導がどのような結果につながるかを考えながら手術を学ぶことは、若手外科医のみならず指導医にとっても意義深いものと考えます。

今回の広島での開催は、ヘルニア学会も含めヘルニア関係の全国レベルの研究集会として、広島はもとより中国四国地方で初の開催となります。特に地方の若手外科医にとっては、身近で全国レベルのディスカッションを経験できる良い機会だと思います。

手術手技に関しては、そけいヘルニアに対するTAPP、TEPが中心になるのは当然ではありますが、今回は早川代表世話人の意向もあり、昨今のロボット支援手術の導入の動きを見据えて、高位腹膜切開TAPP、ロボット支援手術のセッションもとりいれており、今までにない内容となっています。各セミナーではそけいヘルニアにとどまらず腹部全体の解剖、ヘルニア手術に対しても知識を深めることができる内容やロボット支援手術に関する話題も用意しており、大変充実した内容となっています。

ヘルニア手術は、若手外科医にとって手術の面白さを知ると同時に他の手術に応用できる技術を習得する非常に良い機会であり、指導医にとってもやればやるほど奥深さを感じる手術でもあります。本研究会を行うことは外科医の手術手技の向上、ひいては治療成績の向上によって社会への貢献も大きいと考えます。感染状況が落ち着き、地元広島、中国四国地方はもとより全国から集まっただいて熱く楽しい研究会となることを願いながら、安全に十分配慮したうえで準備を進めていく所存です。10月の広島にぜひお越しいただくようお願いいたします。

開催概要

第17回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会

テーマ：「安全、確実なヘルニア手術には何が必要か？」

会 期 2022年10月15日(土)

会 場 広島コンベンションホール

〒732-8575 広島県広島市東区二葉の里3丁目5番4号 広テレビビル
TEL：082-567-2300

当番世話人 **井谷 史嗣** (広島市立広島市民病院 外科上席主任部長)

運営事務局 **株式会社プロコムインターナショナル**

〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階
TEL：03-5520-8822 FAX：03-5520-8820
E-Mail：lapaher17@procom-i.jp

周辺ホテル案内

ダイワロイネットホテル 広島駅前 (徒歩約2分)

<https://www.daiwaroynet.jp/hiroshima-ekimae/>

ヴィアイン広島新幹線口<紅葉の湯> (徒歩約4分)

<https://www.viainn.com/hiroshima-s/>

ホテルグランヴィア広島 (徒歩約5分)

<https://www.hgh.co.jp/>

シェラトングランドホテル広島 (徒歩約6分)

<https://www.marriott.co.jp/hotels/travel/hijsi-sheraton-grand-hiroshima-hotel/>

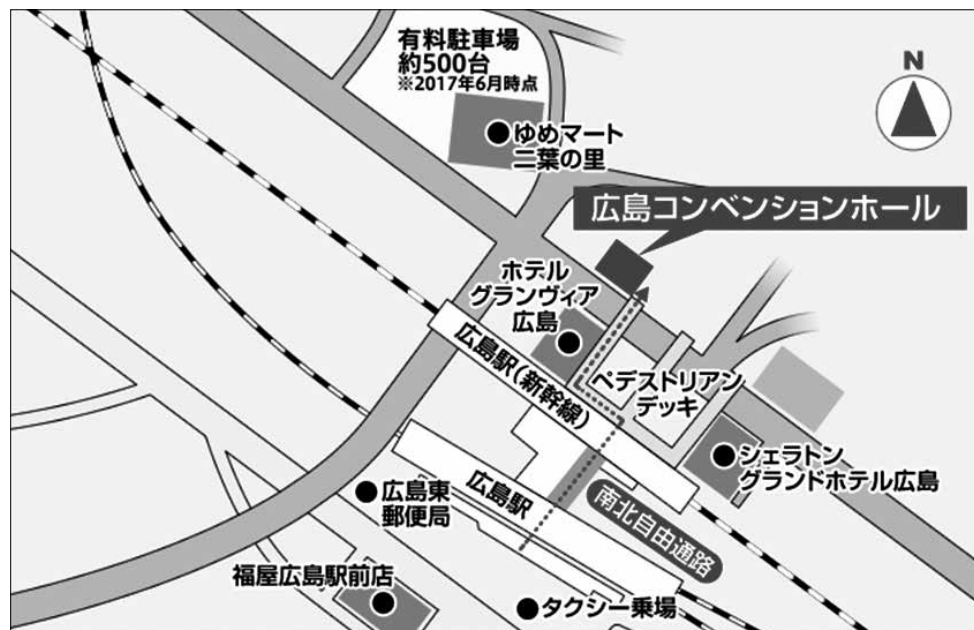
※宿泊予約はご自身にてお願い致します

交通案内



広島空港よりリムジンバスにて約50分

会場案内



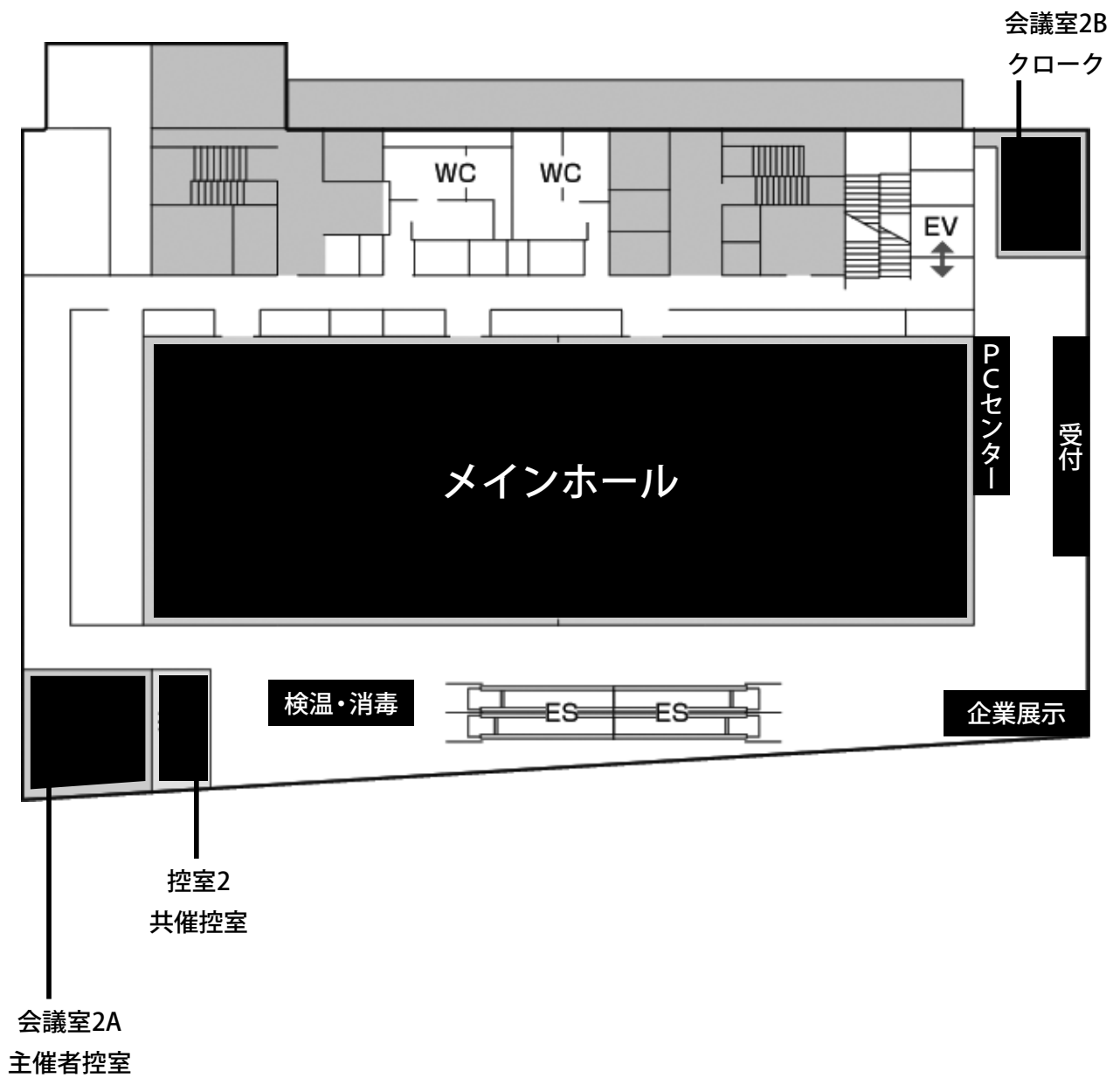
「広島駅」新幹線口（北口）ペDESTリアンデッキから直通

広島駅からのアクセス：JR「広島」駅 新幹線口（北口）前から徒歩4分

広電「広島」駅 から徒歩6分

※敷地内に駐車スペースはございません。

広島コンベンションホール 2階フロアー



ご参加の皆様へ

1. 参加受付

10月15日（土）10時00分～17時00分

記載台にて「参加登録用紙」に必要事項を記入し、参加費をお支払いのうえ、参加証等をお受け取りください。

2. 参加費

- ・医師・・・5,000円
- ・メディカルスタッフ、学生・・・無料

3. 単位について

- ・本研究会への参加は「日本内視鏡外科学会技術認定医制度におけるセミナー参加資格」において、1点が加算されます。本会の一般の参加証とは別に、申請に必要となる技術認定医制度用参加証は研究集会当日、開始前に登録票を受付にてお渡しし、退出時に参加証と交換いたします。途中からの参加、中途退出された場合は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

4. その他

- (1) 会場にお入りの際には、参加証をよく見えるように着用してください。参加証のない場合は、ご入場をお断りする場合がございますので、予めご了承ください。
- (2) 会場等での盗難については、当研究集会では責任を負いかねますので、各自の責任で充分ご注意ください。
- (3) 講演会場での写真撮影・ビデオ録画・録音等は演者の著作権保護のため禁止させていただきます。
- (4) 講演会場では、携帯電話の電源を切るかマナーモードにしてください。
- (5) 各講演で質問される方は、司会の指示に従い、所定のマイクを使用して、所属・氏名を述べてから簡潔明瞭にお願いします。円滑な進行にご協力ください。
- (6) クロークは、受付近くにご用意しております。その日のうちに荷物をお引き取りください。
クローク受付時間：10時00分～17時30分

■本研究会では、各演者の発表を讃え、拍手を推進いたします。各発表が終わりましたら、温かい拍手をお願いいたします。

ご登壇者へのご案内

1. 受付について

- (1) 会場にお越しになりましたら、総合受付横にあります、司会・演者受付へお越しくください。
- (2) 本研究会の演者、司会は本研究会会員である必要があります。未入会の先生は、当日入会登録をお願いいたします。当日の参加費 5,000 円が会費に充てられます。

2. 演者の先生へのご案内

- (1) 演者ご自身が執刀した L 型または L 型を含む並存型に対するラパヘルの手術動画を発表してください。
- (2) ビデオのプレゼンに関して、重要な変更点がありますので、ご確認ください。
 - ① 自己紹介スライド 1 枚、症例提示スライド 1 枚を準備していただき
1 分以内で説明してください。この時間が長くなると討論の持ち時間が短縮します。
 - ② 7 分間のノーカットビデオで 2 カットのビデオをご用意ください。
7 分のビデオを用いてプレゼンをしていただき、その後ビデオを巻き戻しながら司会、フロアと 6-7 分の総合討論、さらに次の 7 分間のノーカットビデオでプレゼン、6-7 分間の総合討論で 2 カットを行う流れになり 1 セッション 30 分です。
- (3) 今回は外鼠経ヘルニアに対して（並存型も可能）原則腹膜切開から parietalization などの鼠径部剥離操作に絞ってプレゼン、議論を行いたいと考えています。腹膜高位切開法では、サックの処理（完全抜去か切離）操作が含まれるようにしてください。腹膜切開から、剥離完了までで、重要な部分を選んでいただきノーカットビデオ 7 分を 2 本作っていただきたいと思います。
フルビデオを持参して早送りしてプレゼンすることは禁止とさせていただきます。
- (4) 7 分の 2 カットのビデオは前もって下記の drop box まで 10 月 8 日（土曜日）までに提出していただきます。
- (5) 一般演題はビデオをあらかじめ提出していただいていますので、自己紹介、症例提示、各一枚のスライド受付のみとなります。当日は原則 USB ファイルでの提出といたしますが、事前に drop box に提出いただいてもかまいません。

3. 司会の先生へのご案内

- (1) ご担当セッションの開始 10 分前までに、会場内右前方の次司会席にお越しくください。
“演者の先生へのご案内”に提示した通り自己紹介、症例提示スライド各 1 枚の説明後に、7 分のノーカットビデオを説明しながらプレゼンしていただきその後、ディスカッション 6-7 分の討論という形式で 2 カット分を行っていただき、計 30 分の持ち時間です。演者交代の時間を考慮して 1 分程度の余裕を残したうえでの進行にご協力をお願い致します。
- (2) 今回のテーマ“安全、確実なヘルニア手術には何が必要か？”に沿って、その操作が良くないのはどのような理由か、改善することによって安全性、治療成績にどのように影響する可能性があるかをできるだけ明確にさせていただくようお願いします。

4. 各セミナー演者へのご案内

(1) PC 受付について

- ・セッション開始 30 分前までに、PC 受付にて、発表データの受付をお済ませください。
- ・セッション開始 10 分前までに、会場内左前方の次演者席にお越しください。

< PC 受付の時間 >

10 時 00 分～ 15 時 00 分 受付横

(2) データ持ち込みする場合の注意点

- ・事務局側でご用意する PC は Windows10、PowerPoint2019 がインストールされた PC を用意しております。
- ・発表に使用する PC の解像度はフル HD（1920 × 1080）に統一させていただきます。
- ・メディアプレーヤーの操作方法（スタート、ストップ、巻き戻し、先送り等）を事前にご確認ください。PC 受付でもご案内いたします。
- ・発表データは USB メモリスティックに保存してください。
メディアには発表されるデータ（最終）と動画データのみを保存してください。
動画形式は「mp4」にて保存をお願い致します。
バックアップ用に下記の URL に保存をお願い致します。

(3) PC 持ち込みする場合の注意点

- ・Windows10 以降で、モニター出力端子が装備されているものに限りです。
- ・発表に使用する PC の解像度はフル HD（1920 × 1080）に統一させていただきます。
- ・あらかじめ PC 本体のパスワード、スクリーンセーバー、省電力機能、ウイルスソフト等が作動しないように設定してください。
- ・出力コネクタとの接続は、HDMI、Mini D-sub15 ピンの端子です。
- ・当日は発表されるデータは、デスクトップ画面上に保存してください。
- ・PC 持ち込みの場合でも、メディアのバックアップ用データを必ずご持参ください。
- ・PC 受付にて動作確認後、PC 本体は演者ご自身で会場内左前方のオペレーター席にお持ちください。
- ・発表後はオペレーター席にてご返却いたします。

5. 動画提出先

<https://www.dropbox.com/request/cwY511EauwJtQd1jGrmi>

※動画ファイル容量が 2GB を超える際は、運営事務局へご相談ください。

- ・文字化けを防ぐため、Windows に標準搭載されているフォントを推奨いたします。

【日本語】MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝 【英語】Century、Century Gothic

※画面ぎりぎりまで使用しますと再現環境の違いにより、文字や画像のはみだしがある場合がございます。

- ・持参するメディアは最新のウイルスチェックソフトを用いて、ウイルス感染のないことを確認してください。
- ・お預かりした発表用データは主催者側で責任を持って消去致します。

10月15日(土) 広島コンベンションホール

メインホール

10:00	
	10:50-10:55 開会式 挨拶 井谷 史嗣、藤原 俊義
11:00	10:55-11:00 本会の名称変更と今後の方向性について 早川 哲史
	11:00-11:30 セッション1「TAPP1」 司会：佐藤 宏彦、川原田 陽 演者：田原 俊哉
	11:30-12:00 セッション2「TAPP2」 司会：湯浅 康弘、和田 英俊 演者：多田 陽一郎
12:00	
	12:10-13:10 ランチョンセミナー 司会：和田 英俊 演者：植野 望 共催：株式会社メディコン
13:00	
	13:10-13:40 セッション3「TEP」 司会：田崎 達也、江口 徹 演者：池田 義博
	13:40-14:10 セッション4「TAPP(腹膜高位切開法)」 司会：蛭川 浩史、齊藤 健太 演者：今村 清隆
14:00	
	14:10-14:50 教育セミナー 司会：井谷 史嗣 演者：近藤 喜太 共催：コヴィディエンジャパン株式会社
15:00	
	14:50-15:40 ティータイムセミナー 司会：村上 慶洋 演者：本谷 康二 共催：コヴィディエンジャパン株式会社
	15:40-16:10 セッション5「ロボット支援手術1(腹膜くりぬき法)」 司会：松原 猛人、植野 望 演者：早川 俊輔
16:00	
	16:10-16:40 セッション6「ロボット支援手術2(腹膜高位切開法)」 司会：早川 哲史、齊藤 卓也 演者：岡本 信彦
	16:40-17:20 イブニングセミナー コメンテーター：蜂須賀 丈博 演者紹介：井谷 史嗣 演者：Filip Muysoms 共催：インテュイティブサージカル合同会社
17:00	
	17:20-17:30 閉会式 挨拶 早川 哲史、井谷 史嗣
18:00	

10:50-10:55 **開会式 挨拶**

井谷 史嗣（当番世話人、広島市立広島市民病院 外科）
藤原 俊義（岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 消化器外科学）

10:55-11:00 **本会の名称変更と今後の方向性について**

早川 哲史（代表世話人、名豊病院 腹腔鏡ヘルニアセンター）

11:00-11:30 **セッション1「TAPP1」**

司会：佐藤 宏彦（JA 徳島厚生連吉野川医療センター 外科）
川原田 陽（国家公務員共済組合連合会 斗南病院 消化器外科）
演者：田原 俊哉（JA 広島総合病院 一般外科治療センター）

11:30-12:00 **セッション2「TAPP2」**

司会：湯浅 康弘（徳島赤十字病院 第二外科）
和田 英俊（島田市立総合医療センター 外科）
演者：多田陽一郎（鳥取県立中央病院 消化器外科）

12:10-13:10 **ランチョンセミナー「ヘルニアセンターにおけるヘルニア診療の現状：気付きからの発展」**

司会：和田 英俊（島田市立総合医療センター 外科）
演者：植野 望（大阪府済生会吹田病院 ヘルニアセンター）
共催：株式会社メディコン

13:10-13:40 **セッション3「TEP」**

司会：田崎 達也（JA 広島総合病院 外科）
江口 徹（医療法人原三信病院 診療部）
演者：池田 義博（医療法人 Gi 阪神そけいヘルニア日帰り手術 Gi 外科クリニック）

13:40-14:10 **セッション4「TAPP（腹膜高位切開法）」**

司会：蛭川 浩史（立川メディカルセンター 立川総合病院 外科）
齊藤 健太（名古屋市立大学 消化器外科）
演者：今村 清隆（四谷メディカルキューブ きずの小さな手術センター）

14:10-14:50 **教育セミナー「腹壁神経解剖の実際を真剣に学ぶ～アウトカム強化の追及～」**

司会：井谷 史嗣（当番世話人、広島市立広島市民病院 外科）
演者：近藤 喜太（岡山大学病院 消化管外科）
共催：コヴィディエンジャパン株式会社

14:50-15:40 **ティータイムセミナー「8mm×Self-Fixating Mesh から導く手術戦略～至適TAPP法は新たなステージへ～」**

司会：村上 慶洋（市立旭川病院 外科）
演者：本谷 康二（札幌清田病院 外科）
共催：コヴィディエンジャパン株式会社

15:40-16:10 **セッション5「ロボット支援手術1（腹膜くりぬき法）」**

司会：松原 猛人（聖路加国際病院 消化器・一般外科 ヘルニアセンター）
植野 望（大阪府済生会吹田病院ヘルニアセンター）
演者：早川 俊輔（名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学）

16:10-16:40 **セッション6「ロボット支援手術2（腹膜高位切開法）」**

司会：早川 哲史（代表世話人、名豊病院 腹腔鏡ヘルニアセンター）
齊藤 卓也（愛知医科大学 消化器外科）
演者：岡本 信彦（上尾中央総合病院 消化器外科）

16:40-17:20 **イブニングセミナー「My Robotic Utility for Surgical Treatment of Hernias」**

コメンテーター：蜂須賀丈博（市立四日市病院 外科）
演者紹介：井谷 史嗣（当番世話人、広島市立広島市民病院 外科）
演者：Filip Muysoms (AZ Maria Middelaers, Belgium)
共催：インテュイティブサージカル合同会社

17:20-17:30 **閉会式 挨拶**

早川 哲史（代表世話人、名豊病院 腹腔鏡ヘルニアセンター）
井谷 史嗣（当番世話人、広島市立広島市民病院 外科）

略歴

ランチョンセミナー

植野 望 (うへの のぞみ)

昭和 39 年 2 月 27 日生 出身地：大阪市住吉区

略歴

平成 元 年 3 月 神戸大学医学部医学科卒業

平成 7 年 3 月 神戸大学大学院医学研究科修了 (医学博士)

平成 7 年 4 月 神戸大学医学部非常勤講師 (外科学第一講座)

6 月 神戸労災病院外科 医長

平成 14 年 6 月 加古川市民病院外科 医長

平成 17 年 6 月 六甲アイランド病院外科 部長

平成 21 年 4 月 高槻病院消化器外科 部長

平成 26 年 10 月 淀川キリスト教病院外科 診療部長・がん診療センター長

令和 2 年 4 月 大阪府済生会吹田病院ヘルニアセンター 科長

平成 22 年 4 月ー平成 27 年 3 月 兵庫医科大学臨床教授

平成 28 年 4 月ー令和 2 年 3 月 神戸大学医学部臨床教授

役職

日本ヘルニア学会 理事、教育委員会委員長、学会法人化検討委員会委員長

第 21 回同学術集会会長 (2023 年 5 月、大阪)

日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究会世話人 (幹事)

第 3 回同研究集会当番世話人 (2013 年 8 月 31 日、大阪)

関西ヘルニア研究会 代表世話人

第 12 回同研究会当番世話人 (2017 年 12 月 2 日、大阪)

Journal "Hernia" Reviewer

一般財団法人日本医療教育財団 外国人患者受け入れ医療機関認証制度認定調査員

略歴

教育セミナー

近藤 喜太 (こんどう よしたか)

学歴

平成 元 年 3 月 岡山県立津山高等学校 卒業
平成 2 年 4 月 東京大学理科一類航空宇宙工学科 入学
平成 6 年 3 月 同 上 卒業
平成 6 年 4 月 東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻修士課程 入学
平成 8 年 3 月 同 上 修了
平成 8 年 4 月 岡山大学医学部医学科 入学
平成 14 年 3 月 同 上 卒業
平成 18 年 4 月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程 入学
平成 25 年 6 月 同 上 修了
現在に至る

職歴

平成 14 年 4 月 岡山大学医学部附属病院第一外科入局
平成 14 年 5 月 岡山大学医学部附属病院第一外科 医員 (研修医) 採用
平成 14 年 6 月 同 上 退職
平成 14 年 7 月 津山中央病院 外科医師 採用
平成 16 年 3 月 同 上 退職

略歴

ティータイムセミナー

本谷 康二 (ほんたに こうじ)
社会医療法人 札幌清田病院

略歴

平成 16 年 4 月 旭川医科大学 入学
平成 22 年 3 月 旭川医科大学 卒業
平成 22 年 4 月 滝川市立病院 研修医
平成 23 年 4 月 北海道大学病院 研修医
平成 24 年 3 月 北海道大学病院 消化器外科 II 入局
平成 24 年 4 月 北見赤十字病院 医員
平成 25 年 4 月 余市協会病院 医員
平成 26 年 4 月 北海道大学病院 医員
平成 29 年 4 月 市立旭川病院 医長
平成 31 年 3 月 北海道大学医学研究科 医学博士 取得
令和 2 年 5 月 内視鏡外科技術認定医 (ヘルニア) 取得
令和 4 年 4 月 札幌清田病院 医長
現在に至る

略歴

イブニングセミナー

Filip Muysoms

Born in Ghent, Belgium in 1965, graduated from the Medical School at the University of Ghent in 1990.

- * Training in General surgery at the Baragwanath Hospital, Johannesburg in South Africa and at the AZ Maria Middelaes Hospital in Ghent: 1990-1998
- * Training in General Thoracic Surgery at the St Antonius Hospital, Nieuwegein in The Netherlands: 1995
- * Certified Intensive Care specialist training at the University Hospital in Ghent: 1999.
- * Doctor in the Biomedical Sciences: PhD thesis was successfully defended at the Ghent University in May 2015: Title: "Prevention of incisional hernias." promotor Frederik Berrevoet.
- * Since May 2017 proctoring for robotic abdominal wall surgery

Currently working as Head of the Department of General and Abdominal Surgery at the Maria Middelaes Hospital in Ghent.

Has developed a specific focus in practice and in science on abdominal wall hernias and on the adoption of robotic assisted surgery in Europe.

- * Board Member and Past-President (2008-2010) of the Belgian Section for Abdominal Wall Surgery.
- * First author of the "Classification of primary and incisional abdominal wall hernias" of the European Hernia Society, 2009 and of the guidelines on closure of abdominal wall incisions.
- * Congress President of the 33th International Congress of the European Hernia Society in Ghent: May 2011.
- * Founding president of the EuraHS, the European Registry for abdominal wall hernias: 2011.
- * European Hernia Society Board Member since 2013 and currently Secretary of science.
- * Member of the Scientific committee of the European Association for Endoscopic Surgery, 2015 - 2018.

協賛一覧

本研究集会の開催にあたり、下記企業・団体様のご協力・ご支援をいただきました。
ここに厚く御礼申し上げます。

□共催セミナー

株式会社メディコン
コヴィディエンジャパン株式会社
インテュイティブサージカル合同会社

□企業展示

アナウト株式会社
株式会社アムコ
アルフレッサファーマ株式会社
ジョンソンエンドジョンソン株式会社

□広告掲載

コヴィディエンジャパン株式会社
ジョンソンエンドジョンソン株式会社
オリンパスマーケティング株式会社
科研製薬株式会社
小西医療器株式会社
第一三共株式会社
大鵬薬品工業株式会社
武田薬品工業株式会社
中外製薬株式会社
株式会社ツムラ
テルモ株式会社
株式会社メディカルリーダーズ
株式会社ヤクルト本社

□寄付

株式会社ホギメディカル

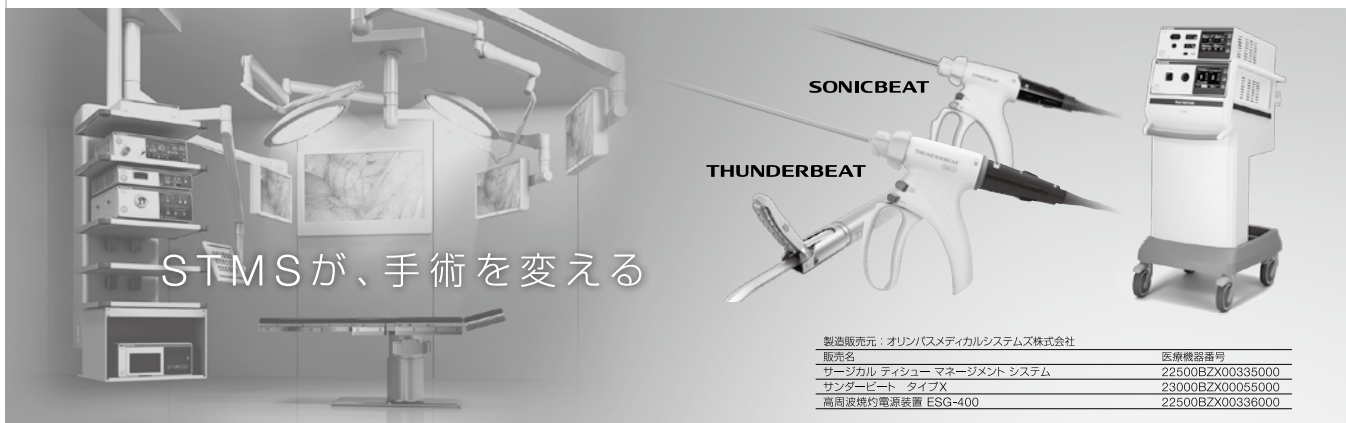
STRATAFIX[®] Spiral PDS PLUS[®]

Smooth and Secure

軟部組織縫合に適したSmoothな組織通過性と
Secureな組織保持をめざしたノットフリー縫合デバイス



OLYMPUS



Surgical Tissue Management System

バイポーラエネルギーと超音波エネルギーを同時出力可能な、世界で唯一のエネルギーデバイス、THUNDERBEAT。超音波凝固切開装置の機能を研ぎ澄ました、新世代超音波エネルギーデバイス、SONICBEAT。多彩なモードやエフェクト機能を搭載した、高性能電気メス、ESG-400。

複数のエネルギーシステムを統合したSTMSが、さまざまな診療科、さまざまな術式をサポートします。

オリンパスマーケティング株式会社

www.olympus.co.jp



承認番号20900BZY00790000

高度管理医療機器 保険適用

癒着防止吸収性バリア

セプラフィルム®

ヒアルロン酸ナトリウム/カルボキシメチルセルロース癒着防止吸収性バリア

- 禁忌・禁止を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売元(輸入) **バクスター株式会社**
東京都中央区晴海一丁目8番10号

発売元
[文献請求先
及び問い合わせ先]



科研製薬株式会社

〒113-8650 東京都文京区本駒込2丁目28-8
医薬品情報サービス室

JP-AS30-200100 V1.0
SPF04CP (2021年3月作成)



Challenge & Realize

私たちは「命の大切さ」を念頭に
真心をこめて信頼をお届けする企業をめざし
医療を通じて社会に貢献します。

生命を未来につなげるために。



小西医療器株式会社

<http://www.kns-md.co.jp/>

本 社 〒540-0038 大阪市中央区内淡路町2丁目1番5号
TEL.06-6941-1363 (代) FAX.06-6944-0198

大阪営業所	広島営業所	松山営業所
東京営業所	鳥取営業所	今治営業所
京都営業所	米子営業所	大阪物流センター
神戸営業所	松江営業所	大阪ソリューションセンター
岡山営業所	出雲営業所	山陰物流センター
福山営業所	浜田営業所	山陰 SPD センター



神経障害性疼痛治療剤

薬価基準収載

タリージェ[®]錠 2.5mg・5mg 10mg・15mg

一般名：ミロガバリンベシル酸塩 (Mirogabalin Besilate)
処方箋医薬品 注意－医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、警告・
禁忌を含む注意事項等情報等の詳細に
ついては、電子添文等をご参照ください。



製造販売元 (文献請求先及び問い合わせ先を含む)

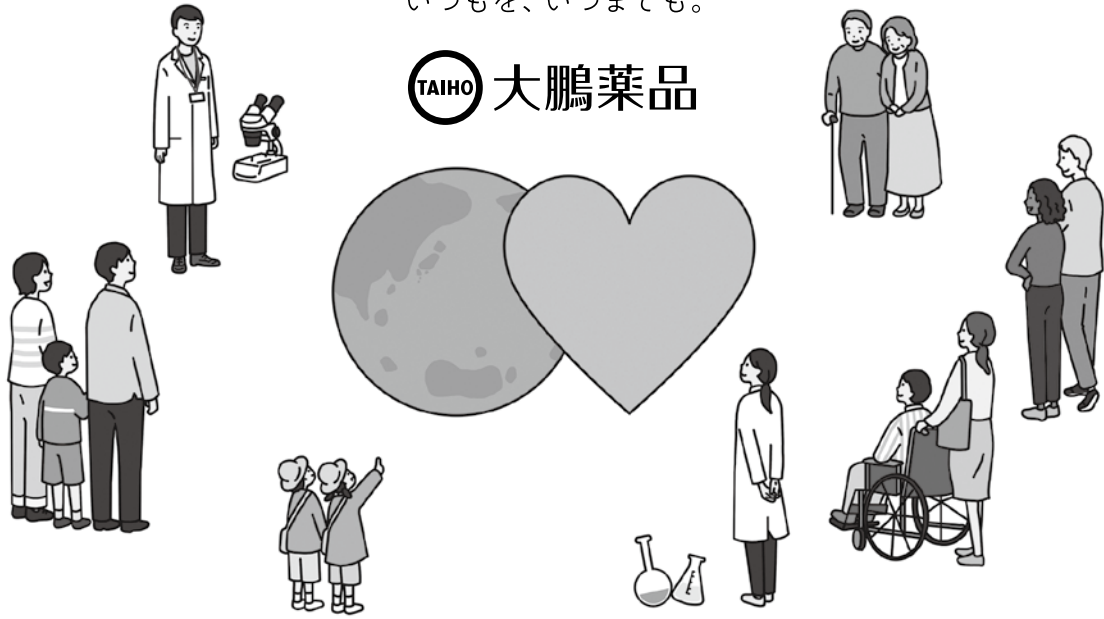
第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

2022年3月作成

いつもを、いつまでも。

TAIHO 大鵬薬品



新薬で、がん治療の未来を拓く。

新薬を待つ世界中の人びとに笑顔に満ちた未来を届けたい——。
抗がん剤の研究開発に取り組んできた大鵬薬品はこれからも社内外の多様な力を結集して
がん治療に貢献する革新的な新薬を創り出していきます。



Better Health, Brighter Future

タケダは、世界中の人々の健康と、輝かしい未来に貢献するために、
グローバルな研究開発型のバイオ医薬品企業として、革新的な医薬品やワクチンを創出し続けます。

1781年の創業以来、受け継がれてきた価値観を大切に、
常に患者さんに寄り添い、人々と信頼関係を築き、社会的評価を向上させ、
事業を発展させることを日々の行動指針としています。

武田薬品工業株式会社
www.takeda.com/jp

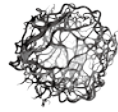


すべての革新は患者さんのために

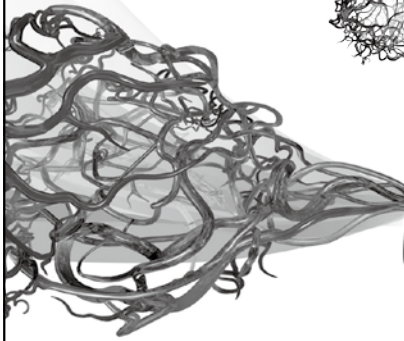


中外製薬

Roche ロシュグループ



AVASTIN[®]
bevacizumab



日本標準商品分類番号 874291

抗悪性腫瘍剤 抗VEGF^{注1)}ヒト化モノクローナル抗体
生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品^{注2)}

薬価基準収載

アバスタチン[®] 点滴静注用 100mg/4mL
400mg/16mL



ベバシズマブ(遺伝子組換え) 注

注1) VEGF: Vascular Endothelial Growth Factor(血管内皮増殖因子)
注2) 注意—医師等の処方箋により使用すること

※効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元



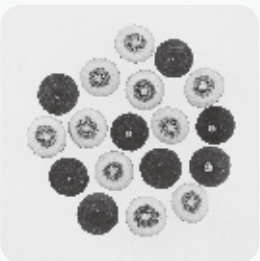
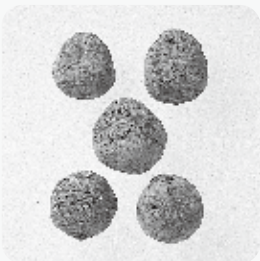
中外製薬株式会社
〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

Roche ロシュグループ

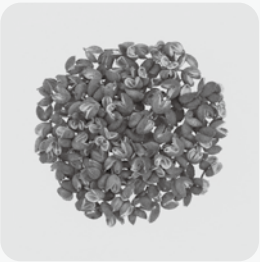
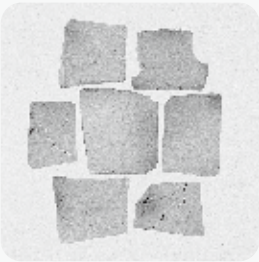
【最新請求及び問い合わせ先】 メディカルインフォメーション部
TEL.0120-189-706 FAX.0120-189-705

【販売情報提供活動に関する問い合わせ先】
<https://www.chugai-pharm.co.jp/guideline/>

2022年3月作成



生薬には、
個性がある。



漢方製剤にとって「良質」とは何か。その答えのひとつが「均質」である、とツムラは考えます。自然由来がゆえに、ひとつひとつに個性がある生薬。漢方製剤にとって、その成分のばらつきを抑え、一定に保つことが「良質」である。そう考える私たちは、栽培から製造にいたるすべてのプロセスで、自然由来の成分のばらつきを抑える技術を追求。これからもあるべき「ツムラ品質」を進化させ続けます。現代を生きる人々の健やかな毎日のために。自然と健康を科学する、漢方のツムラです。

良質。均質。ツムラ品質。



株式会社ツムラ <https://www.tsumura.co.jp/> 資料請求・お問合せは、お客様相談窓口まで。

医療関係者の皆様 tel.0120-329-970 患者様・一般のお客様 tel.0120-329-930 受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日は除く)

2021年4月制作 (審)

TERUMO

スプレーなら、狙いやすい

癒着防止吸収性バリア

Ad Spray



一般的名称:癒着防止吸収性バリア 販売名:アドスプレー 医療機器承認番号:22800BZX00234

製造販売業者 **テルモ株式会社** 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 www.terumo.co.jp

TERUMO Ad Sprayはテルモ株式会社の商標です。
テルモ、アドスプレーはテルモ株式会社の登録商標です。
©テルモ株式会社 2016年5月

TILENE®

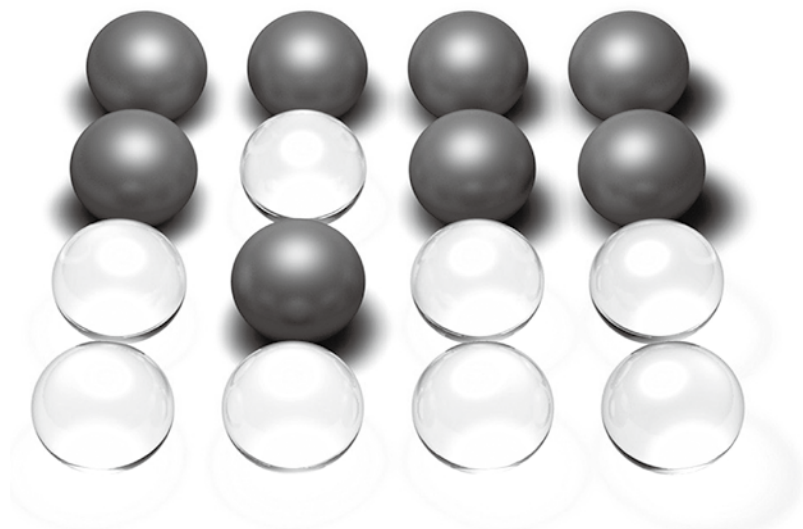
鼠径ヘルニア修復用メッシュ

新素材

チタンコーティングメッシュ

生体適合性: 患者様の術後QOL向上に貢献することを期待して、従来のポリプロピレンにチタンをコーティングしました。

更なる軽量化: ライトウェイト(35g/m²)に加え、エクストラライトウェイト(16g/m²)もご用意しました。



販売名:タイレーン メッシュ
承認番号:22200BZX00830000

■ 製造販売元



株式会社メディカルリーダーズ

第一種医療機器製造販売業許可番号:13B1X00172

本社・東京営業所

〒113-0034 東京都文京区湯島4-2-1 杏林ビル

TEL: 03-5803-9271 FAX: 03-5803-9275

<http://www.leaders.co.jp>

■ 製造元

pfm medical titanium gmbh(ドイツ)

pfm medical

Quality and Experience

人も地球も健康に Yakult



薬価基準収載

抗悪性腫瘍剤(イリノテカン塩酸塩水和物)
劇薬・処方箋医薬品※

カンプト® 点滴静注 40mg
100mg

代謝拮抗性抗悪性腫瘍剤(ペメトレキセドナトリウムヘミベンタ水和物)
劇薬・処方箋医薬品※

ペメトレキセド 点滴静注用 100mg
500mg「ヤクルト」

タキソイド系抗悪性腫瘍剤(ドセタキセル)
毒薬・処方箋医薬品※

ドセタキセル 点滴静注 20mg/1mL
80mg/4mL「ヤクルト」

アロマターゼ阻害剤、閉経後乳癌治療剤(レトロゾール)
劇薬・処方箋医薬品※

レトロゾール錠 2.5mg「ヤクルト」

副腎癌化学療法剤、副腎皮質ホルモン合成阻害剤(ミトタン)
劇薬・処方箋医薬品※

オペプリム®

抗悪性腫瘍剤(オキサリプラチン)
毒薬・処方箋医薬品※

エルプラット® 点滴静注液 50mg
100mg
200mg

抗悪性腫瘍剤/上皮成長因子受容体(EGFR)
チロシンキナーゼ阻害剤(ゲフィチニブ) 劇薬・処方箋医薬品※

ゲフィチニブ錠 250mg「ヤクルト」

抗悪性腫瘍剤/チロシンキナーゼ阻害剤(イマチニブメシル塩)
劇薬・処方箋医薬品※

イマチニブ錠 100mg
200mg「ヤクルト」

骨吸収抑制剤(ゾレドロン酸水和物)
劇薬・処方箋医薬品※

ゾレドロン酸 点滴静注 4mg/100mL 15mg/5mL
4mg/5mL「ヤクルト」

抗悪性腫瘍剤(カペシタビン)
劇薬・処方箋医薬品※

カペシタビン錠 300mg「ヤクルト」

代謝拮抗性抗悪性腫瘍剤(ゲムシタビン塩酸塩)
劇薬・処方箋医薬品※

ゲムシタビン 点滴静注用 200mg
1g「ヤクルト」

抗悪性腫瘍剤/プロテアソーム阻害剤(ボルテゾミブ)
毒薬・処方箋医薬品※

ボルテゾミブ注射用 3mg「ヤクルト」

活性型葉酸製剤(レボホリナートカルシウム水和物)
処方箋医薬品※

レボホリナート 点滴静注用 160mg
160mg「ヤクルト」

※注意一医師等の処方箋により使用すること

●「効能・効果」、「用法・用量」、「警告・禁忌を含む使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

2022年4月作成

〈資料請求先〉

株式会社ヤクルト本社 〒105-8660 東京都港区海岸1-10-30

☎ **0120-589601** (医薬営業部 くすり相談室)

【受付時間】10:00~16:00(土、日、祝日ならびに当社休日を除く)